



2025年2月7日

浦安 D-Rocks
NTTアノードエナジー株式会社

浦安 D-Rocks ホストゲーム会場における 再生可能エネルギーの活用によるカーボンニュートラルの取り組み

浦安 D-Rocks と NTT アノードエナジー株式会社（代表取締役社長：岸本照之、本社：東京都港区、以下、NTTアノードエナジー）は、「NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2024-25 DIVISION1（2024年12月21日～2025年5月11日）」における浦安 D-Rocks のホストゲーム会場について、利用する電力と同量の FIT 非化石証書^{※1}を取得することで、12月28日のホストゲームからカーボンニュートラルに取り組んでいます。

今回の取り組みは、浦安 D-Rocks が、NTTグループにおける再生可能エネルギーに強みを持つ NTTアノードエナジーと協力して運営するものです。このホストゲーム会場での実質的な再生可能エネルギーによる電力利用を通じて、CO2削減やカーボンニュートラルに対する来場者の関心を高めるとともに、開催する地域の CO2削減の取り組みにも貢献していきます。

浦安 D-Rocks は、クラブのサステナビリティ宣言^{※2}の気候変動対策において、クラブ運営に関わる GHG 排出量を2030年までに実質ゼロとする「カーボンニュートラル」をめざしています。今回の取り組みは、その一環として、「クラブハウス等に再生可能エネルギーの電力を導入開始^{※3}」や「試合時における選手の移動に伴う CO2 排出をオフセット^{※4}」に続き、実施されるものです。今後も浦安 D-Rocks は、NTTアノードエナジーと連携して、サステナビリティ宣言での気候変動対策、循環経済、自然環境保護の取り組みを通じて、社会との共創で持続可能な世界の実現に貢献していきます。

対象試合

NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2024-25 DIVISION1 浦安 D-Rocks ホストゲーム日程など

[第2節]2024年12月28日：静岡ブルーレヴズ（えがお健康スタジアム・熊本県）

[第3節]2025年1月4日：横浜キャノンイーグルス（Jヴィレッジスタジアム・福島県）

[第7節]2025年2月8日：三重ホンダヒート（秩父宮ラグビー場・東京都）

[第10節]2025年3月1日：トヨタヴェルブリッツ（Jヴィレッジスタジアム・福島県）

[第11節]2025年3月14日：クボタスピアーズ船橋・東京ベイ（秩父宮ラグビー場・東京都）

[第13節]2025年3月29日：埼玉パナソニックワイルドナイツ（キューアンドエースタジアムみやぎ・宮城県）

[第 15 節] 2025 年 4 月 12 日 or13 日 : コベルコ神戸スティーラーズ (会場未定・調整中)

[第 16 節]2025 年 4 月 25 日 : 東芝ブレイブルーパス東京 (秩父宮ラグビー場・東京都)

[第 18 節]2025 年 5 月 9 日 : 三菱重工相模原ダイナボアーズ (秩父宮ラグビー場・東京都)

※1 FIT非化石証書

FIT 非化石証書とは、再生可能エネルギーのうち FIT 制度を通じて買い取られた FIT 電気を持つ「環境価値」を証書化したものです。利用する電気と組み合わせることで、実質的に再生可能エネルギー由来の電力を利用したと見なすことができます。

※2 2023 年 12 月 4 日報道発表「サステナビリティ宣言について」

(https://urayasu-d-rocks.com/news/csr/index_1170.html)

※3 2024 年 11 月 11 日報道発表「クラブハウス等に再生可能エネルギーの電力を導入開始」

(https://urayasu-d-rocks.com/news/csr/index_1464.html)

※4 2024 年 12 月 10 日報道発表「試合時における選手の移動に伴う CO2 排出をオフセット」

(https://urayasu-d-rocks.com/news/csr/index_1483.html)

本リリースは、NTT グループが展開する GX ソリューションブランド「NTTG×Inno (エヌティティ ジーノ) 」*の取組みの 1 つです。



URL: <https://group.ntt.jp/group/nttgxinno/>

*「NTTG×Inno」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。

「NTTGX (Green Transformation) ×Innovation」の略称であり、NTT グループが社会へのソリューション提供を通じて GX 分野で Innovation(変革)をおこし、2050 年カーボンニュートラルの実現に貢献していく取組みです。

以 上